

立ち上げ型スクリーン (GUP) 取り扱い設置説明書

このたびはグランビュープロジェクションスクリーンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。スクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取り扱い設置説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは大切に保管し、わからないことがおきたときに読みなおしてください。

安全上のご注意

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方の誤ったときに生じる、危害や、損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。

◆ 下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては必ずお守りください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



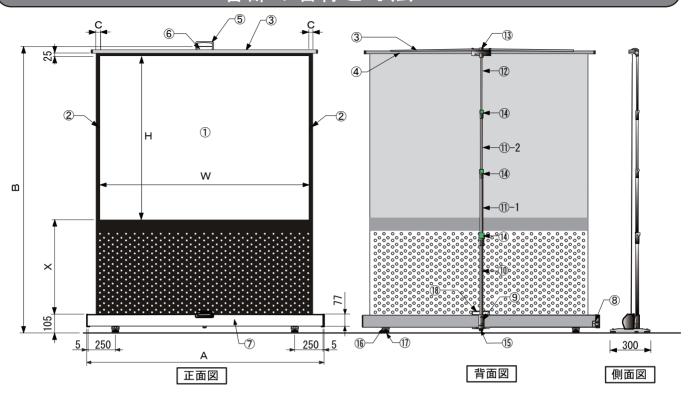
このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「厳守」の内容です。

取り扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を 負いかねます。

各部の名称と寸法







1	スクリーン面	10	下支柱
2	マスク部	11)-1	中支柱A ①-2 中支柱B
3	ショルダー	12	
4	トップバー	13	支柱ヘッド
5	ハンドル	14)	ロックボタン
6	ハンドルベース	15	支柱アジャスター
7	ケース	16	フット
8	支柱ホルダー	11)	フットアジャスター

※下黒マスクはサウンド仕様となります。

9 支柱ストッパー

※GUP-60/80AFWは②の横のマスクはありません。(下黒マスクは有り)

⁻ スクリーン規格一覧表

(18)

ハンドルロック

Tu	スクリー	-ンサイズ	外形	寸法	下マスク	左右マスク	重量
型番	W (mm)	H (mm)	A (mm)	B (mm)	X (mm)	C (mm)	(kg)
GUP-60AFW	1328	914	1488	1893	800	_	4. 8
GUP-80HDW	1771	996	1930	1670	500	28	6. 5
GUP-80AFW	1771	1219	1930	2186	788	_	6. 6

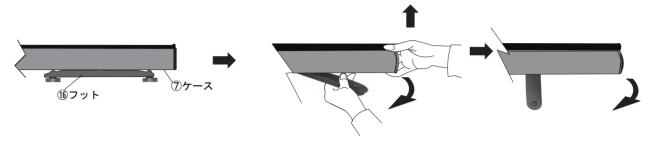
※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

スクリーン組み立て方法

① フットを広げます。

ケース⑦についている左右のフット⑯を90度回転させ、スクリーンを自立させます。

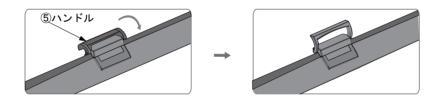
1-1 ケース⑦右側を片方の手で軽く持ち上げ、もう片方の手でフット⑩を90度回転させ床に置きます。



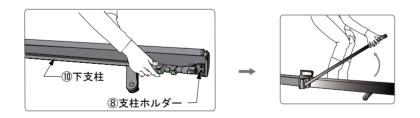
1-2 ケース⑦左側も右側と同様に軽く持ち上げた状態でフット⑩を90度回転させ床に置きます。

② 支柱を立てます。

2-1 ハンドル⑤の位置を支柱を立てる時に、支柱が接触しない位置へ動かしてください。

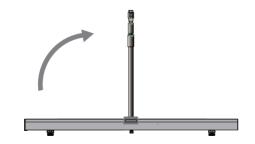


2-2 支柱を支柱ホルダー⑧からはずします。



2-3 支柱をゆっくりと時計回りに回転させて、ストッパー

9位置で止まるまで立ち上げます。



注音

ストッパー金具の変形や 破損の原因となりますの で支柱ストッパー位置以 上に回転させないでくだ さい。

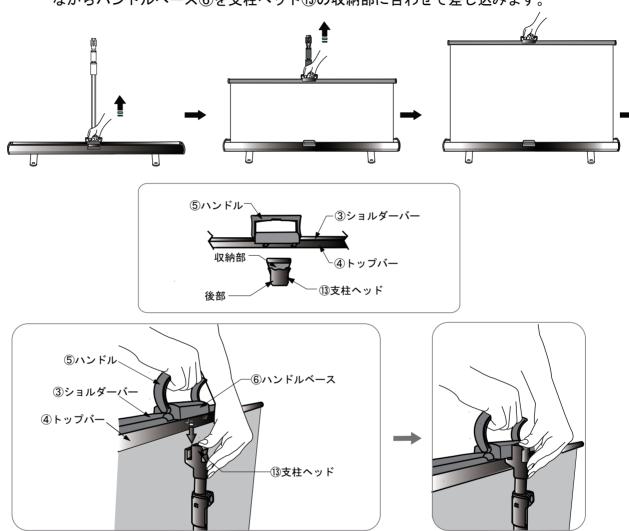
スクリーン取り付け方法

③ スクリーンを支柱ヘッドに取り付けます。

<u>^•</u>

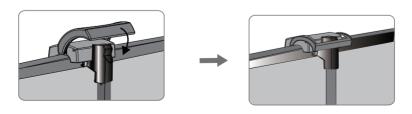
スクリーンを支柱ヘッドに取り付けするときは、必ずスクリーンの前方からおこなってください。

3-1 ハンドル⑤をきき手で持ち上げ、もう一方の手の親指で支柱ヘッド⑬の後部を押さえながらハンドルベース⑥を支柱ヘッド⑬の収納部に合わせて差し込みます。



↑ ハンドルベースが支柱ヘッドの収納部にしっかり差し込まれたか、必ず ご確認ください。

3-2 差し込み後ハンドル⑤を下図の様に支柱ヘッド⑬にかかる様に倒してください。

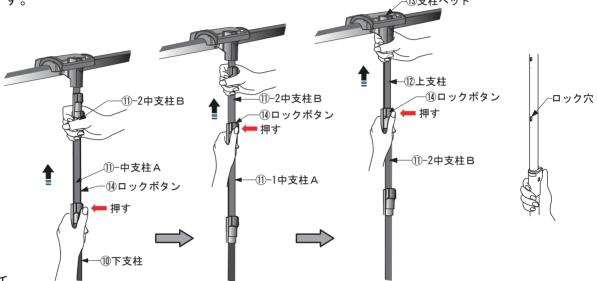


※④トップバーと③ショルダーバーのあいだに隙間が発生する場合があります。 スクリーンの平面性を保持するための構造であり、使用上問題ございません。

4) スクリーンを引き出します。

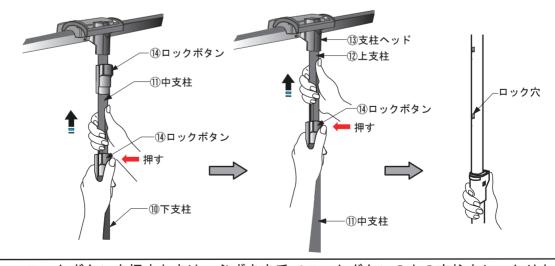
◆60インチ

- 4-1 スクリーンの裏側より、始めにきき手で中支柱A⑪-1の緑色のロックボタン⑭の付近を握り、もう一方の手で下支柱⑩の緑色のロックボタン⑭を押しながら中支柱A⑪ -1を引き上げます。
 - 中支柱A①-1が引き上がりましたら、次にきき手で中支柱B①-2の緑色のロックボタン⑭の付近を握り、もう一方の手で中支柱A①-1の緑色のロックボタン⑭を押しながら中支柱B①-2を引き上げます。



◆80インチ

- 4-2 スクリーンの裏側より、始めにきき手で中支柱①の緑色のロックボタン⑭の下付近を握り、 もう一方の手で下支柱の緑色のロックボタン⑭を押しながら中支柱⑪を引き上げます。
 - 中支柱⑪が引き上がりましたら次にきき手で上支柱⑫の支柱ヘッド⑬の下付近を握り、も う一方の手で中支柱⑪の緑色のロックボタン⑭を押しながら上支柱⑰を引き上げます。
 - 上支柱⑫を一度に引き上げるのは難しいので、上支柱⑫には5箇所高さ調整用(ロック)の 穴がありますので持ち上げられる高さで一度ロックさせ、再度上支柱⑫の握りを持ち替え て緑色のロックボタン⑭を押しながら引き上げてください。



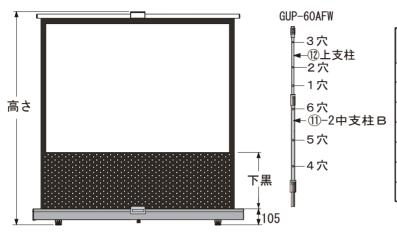


ロックボタンを押すときは、必ずきき手でロックボタンの上の支柱をしっかりと握り、一方の手でロックボタンを操作してください。軽く握っていると支柱が急激に降下し危険です。

⑤ スクリーン高さを調整します。

◆60インチ

スクリーンの高さは上支柱®、中支柱B®-2のロック用の穴を使用して調整します。

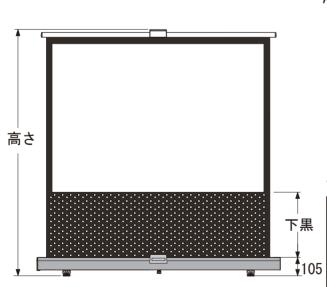


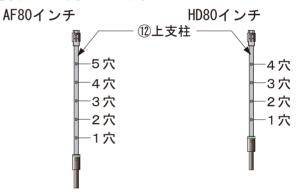
高さ及び下黒の長さは下表の通りです。

高さ	高さ(mm)	下黒(mm)	
穴位置	60AFW	60AFW	
最高位置	(1893)	(800)	
1 穴位置	(1761)	(668)	
2 穴位置	(1624)	(531)	
3 穴位置	(1487)	(394)	
4 穴位置	(1369)	(276)	
5 穴位置	(1244)	(151)	
6 穴位置	(1119)	(26)	

◆80インチ

スクリーンの高さは上支柱①のロック用の穴を使用して調整します。



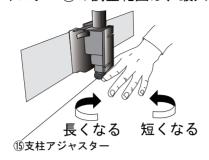


高さ及び下黒の長さは下表の通りです。

高さ	高さ(mm)		下黒(mm)		
穴位置	80HD	80AFW	80HD	80AFW	
最高位置	(1670)	(2186)	(500)	(788)	
1 穴位置	(1579)	(2051)	(409)	(653)	
2 穴位置	(1466)	(1928)	(296)	(530)	
3 穴位置	(1353)	(1805)	(183)	(407)	
4 穴位置	(1240)	(1682)	(70)	(284)	
5 穴位置		(1559)		(161)	

⑥ 支柱の直立を調整します。

スクリーンを引き出した時に支柱の後傾と転倒防止のために、下支柱⑩の底部の支柱アジャスター ⑤で調整します。(支柱アジャスター⑥を床に接するまで時計回りに回転させます。) 支柱アジャスター⑥の調整範囲は、最大で5回転高さ7.5mmまでです。



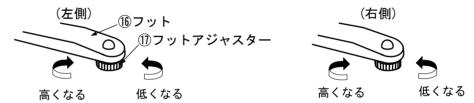


支柱アジャスターの回転は必ず調整範 囲でおこなってください。

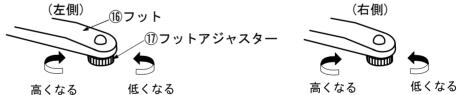
⑦ スクリーンの直立を調整します。

設置する床面の状態によってはスクリーンが床面に対して直立しないことがあります。この場合はフット⑩先端のフットアジャスター⑪で調整します。(フットアジャスターは、出荷時に一番短い位置で調整されています。)

7-1 フット®を横から見た時に前側にすき間がある場合は、前側のフットアジャスター⑦を時計回りに回転させてフット®の前側を高くして調整します。この状態でスクリーンが傾斜している場合は、左右のフット®の前側のフットアジャスター⑦を同じ回数だけ回転させて高くしていき、直立するまで調整します。フットアジャスター⑦の調整範囲はは最大で5回転(高さ=8 mm)までです。



7-2 フット®を横から見た時に後側にすき間がある場合は、後側のフットアジャスター®を時計回りに回転させてフット®の後側を高くして調整します。この状態でスクリーンが後傾している場合は、左右のフット®の後側のフットアジャスター®を同じ回数だけ回転させて高くしていき、直立するまで調整します。フットアジャスター®の調整範囲はは最大で5回転(高さ=8mm)までです。



⑧ 下部マスクはサウンド仕様です。

これによりマスクの後方に設置したスピーカーの音を透過させる事ができます。更にマスクの後方に設置したオーディオ機器を赤外線リモコンで操作できます。



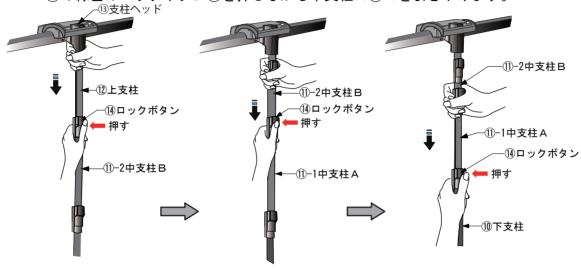
使い終わったら

映像を見終わったらスクリーンを収納して保管します。

① 支柱を下げます。

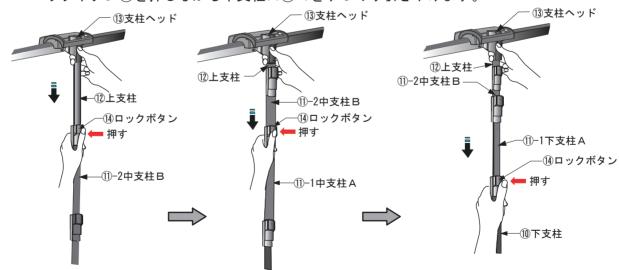
◆60インチ

- 1-1 スクリーンの裏側より、きき手で上支柱®の支柱ヘッド®の付近を握り、もう一方の手で中支柱B®-2の緑色のロックボタン®を押しながら上支柱®を引き下げます。
- 1-2次にきき手で中支柱B⑪-2の緑色のロックボタン⑭の付近を握り、もう一方の手で中支柱A⑪-1の緑色のロックボタン⑭を押しながら中支柱B⑪-2を引き下げます。
- 1-3次にきき手で中支柱A①-1の緑色のロックボタン④の付近を握り、もう一方の手で下支柱⑩の緑色のロックボタン⑭を押しながら中支柱A①-1を引き下げます。



◆80インチ

- 1-1 スクリーンの裏側より、きき手で上支柱②の支柱ヘッド③の付近を握り、もう一方の手で中支柱B⑪-2の緑色のロックボタン⑭を押しながら上支柱②をゆっくり引き下げます。
- 1-2 次にきき手で上支柱①の支柱ヘッド③の付近を握り、もう一方の手で中支柱A①-1の緑色のロックボタン④を押しながら中支柱B①-2をゆっくり引き下げます。
- 1-3 更にきき手で上支柱⑫の支柱ヘッド⑬の付近を握り、もう一方の手で下支柱⑪の緑色のロックボタン⑭を押しながら中支柱A⑪-1をゆっくり引き下げます。



ロックボタンを押すときは、必ずきき手でロックボタンの上の支柱をしっかりと握り、一方の手でロックボタンを操作してください。軽く握っていると支柱が急激に降下し危険です。

 \bigwedge

各支柱を引き下げる時は、必ずゆっくりと引き下げてください。

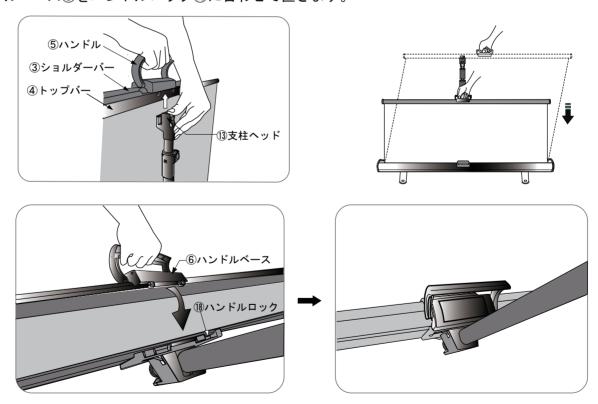
② スクリーンを支柱ヘッドからはずします。

スクリーンを支柱ヘッドからはずすときは、必ずスクリーンの前方からおこなっ イン・ ここ てください。

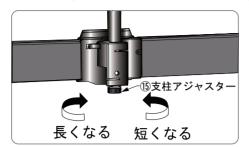
2-1 スクリーンの前側よりハンドル⑤を持ちやすくするために、下図の様にまっすぐに立 てます。



2-2 きき手でハンドル⑤を持ち、もう一方の手の親指で支柱ヘッド⑬の後部を押えながら支柱 ヘッド⑬の収納部よりハンドル⑤を持ち上げ、スクリーンをゆっくりと降ろしながらハンド ルベース⑥をハンドルロック⑱に合わせて置きます。



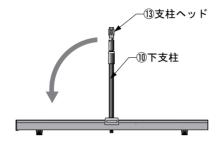
- ③ 支柱を支柱ホルダーに収納します。
 - 3-1 下支柱⑩底部の支柱アジャスター⑮を一番短い位置まで回転させ収納します。

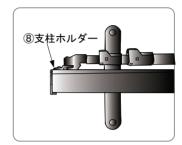




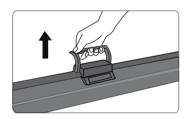
支柱アジャスターを短い位置まで戻 さないで支柱ホルダーに戻すとフロ アーを傷つける場合がありますので、 必ず支柱アジャスターを一番短い位 置まで回転させて収納してください。

3-2 支柱ヘッド③をもってゆっくりと左へ回転させて、支柱ホルダー⑧に押し込みます。





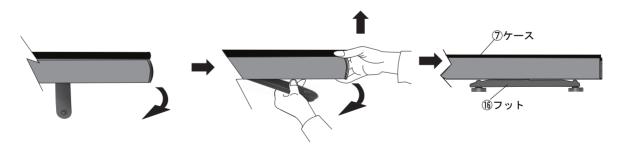
3-3 支柱が支柱ホルダー®に押し込まれた後、ハンドル⑤を軽く持ち上げてロックが掛かっているかを確認してください。





ロックがかかっていない場合はハンド ルベース⑥をカチッと音がするまでハ ンドルロック®に確実に押し込んでく ださい。

- ④ フットを収納位置にもどします。
 - 4-1 ケース⑦左側を片方の手で軽く持ち上げ、もう片方の手でフット⑩を90度回転させ床に置きます。



4-2 ケース⑦右側も左側と同様に軽く持ち上げた状態でフット⑥を90度回転させ床に 置きます。



スクリーンをご使用にならない場合は、必ず水平に保管してください。立てかけたまま放置しないでください。転倒によりスクリーンが傷ついたりケガする恐れがあります。

1 注意

スクリーン面は反射性能を特別に強力にするために、スクリーン表面が特殊な構造となってい ます。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして 丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意 —

スクリーン面に手をふれないでくださ い。



スクリーン面に文字などを書かないで ください。スクリーン面に書かれたも のは、筆記用具の種類を問わず消すこ とができません。





スクリーンを無理に引き上げないでく ださい。スクリーンが破損する恐れが あります。





ケースは絶対にあけないでください。 故障のときはお買い上げの販売店にご 相談ください。





水を湿らせた布やベンジン、シンナー 等でスクリーン面をふかないでくださ さい。スクリーンの表面が変質したり 塗料がはげたりします。



お手入れのしかた。

● ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき 取ってください。汚れがひどいときは 水でうすめた中性洗剤にひたした布を 絞ってふき取り、乾いた布で仕上げて ください。

スクリーン面のほこりをとるときは、 柔らかいブラシで軽く払ってください。

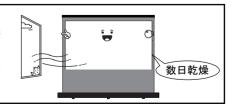


置き場所・保管についてのご注意

直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱気具のそばなど、直接熱が当たる 場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけてください。



スクリーン表面は出荷前に充分乾燥 させていますが, 万一接着剤のニオイ が強い場合は、窓を開け風通しを良 くし、数日乾燥させてください。



Grandview

販売元:日本総代理店

株式会社 キクチ科学研究所 本 社

〒161-0033 東京都新宿区下落合3-12-35 TEL. 03-3952-5131(代) FAX. 03-3953-0051

大阪営業所 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-5-2 四ツ橋新興産ビル1008号

TEL. 06-6567-9035(代) FAX. 06-6567-9036

http://www.kikuchi-screen.co.jp/ KIKUCHI SCIENCE.LAB © 2023.11 GUP_RW

